

「スマート農業の現状と今後の展開について」

農業の現場では、人手に頼る作業や熟練者でなければできない作業が多く、省力化、人手の確保、負担の軽減が重要な課題となっています。
 データを活用した農畜水産物の高品質化やロボットを活用した省力化など、「農業」×「先端技術」＝「スマート農業」で現場課題の解決を目指してみませんか?



参加無料

定員200人(先着順)

R6. 2. 8 (木)

14:30～17:30

(受付:14:00～)

会場:鹿屋商工会議所
大ホール(1階)

講師・ファシリテーター

長谷川 明宏 氏

(農林水産省 農林水産技術会議事務局研究推進課 調査官)

- 平成6年農林水産省入省(東北大学農学部卒業)
- 農業、食品産業に係る研究開発の推進、担い手育成、支援など各種農政施策の企画・立案等の業務に従事
- 令和元年度から実施したスマート農業実証プロジェクトの企画運営から実証成果の分析等を総括

パネリスト

● 上別府 美由紀 氏

(株)牛の上別府 代表取締役

鹿児島県の農業女子プロジェクト等に参画し、女性にも働きやすい職場環境を目指して活動している。規模拡大にあわせスマート農業機器を導入し、省力化や、事故率の低減を実現している。



● 久木田 敬一 氏

(有)サンフィールズ 代表取締役社長

土壌の水分量などの環境データや二段局所施肥機などの先端技術を用いた農業を実践している。人が生きていくために最も基本的な産業である農業を未来へ繋げていくことを目標としている。



● 栗原 貴史 氏

(有)新福青果 執行役員

GNSSを活用した自動操舵補助による播種作業やロボットトラクターによる全自動走行での整地作業など、先端技術を用いた「スマート農業」を実践し、次世代に引き継げる農業を目指している。



● 生駒 祐一 氏

テラスマイル(株) 代表取締役

農業データ基盤「RightARM」を提供し、農業のデジタル化や戦略支援、教育支援といった営農の高度化に活用されている。また、内閣府の地方創生推進事務局有識者委員などを務めている。



プログラム

第1部 講演会

14:35～ 基調講演

スマート農業の現状と今後の展開について

【講師】

長谷川 明宏 氏(農林水産省 調査官)

15:40～ パネルディスカッション

持続可能な生産・経営体制の構築を目指して

【パネリスト】

- ・上別府 美由紀 氏(株)牛の上別府 代表取締役)
- ・久木田 敬一 氏(有)サンフィールズ 代表取締役社長)
- ・栗原 貴史 氏(有)新福青果 執行役員)
- ・生駒 祐一 氏(テラスマイル(株)代表取締役)

【ファシリテーター】

- ・長谷川 明宏 氏(農林水産省 調査官)

第2部 交流会

講師、パネリストと自由に意見交換!!

- ・時間 18:00～20:00
- ・会場 はるんち(鹿屋市本町3-2 松屋ビル1階)
- ・定員 30人(先着順)
- ・会費 4,000円



申込み
問合せ

WEBフォームまたはお電話にて
お申込みください。

☎ 0994-31-1180

《受付時間》

8:30～17:00(土・日・祝日、年末年始休み)

【主催】鹿屋市(産業振興課)

WEBフォーム

